

時雨會

從諸父存
二七

5

1139

22

6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1



文政五年十月十日於義仲寺興行

百韻一歌

こゝろをくへくをくへくをくへく

ささけ川のささけがささけがささけ

さ語さめさめさめさめさめさめ

川のささけささけささけささけささけ

いささめさめさめさめさめさめ

湧あふの朝のささけささけささけ

掛本

子孫

子孫

子孫

子孫

子孫

字澤

子孫

蕙布

涪るぬくの末の遠や月 芥溪
 走るく人も通るぬさく市 古猿
 家よりよきし一翫くなく 采女
 けはれぬのさるも月の色 来章
 さるく一翫め秋のくくく 可若
 象浮る目もさるくくくく 汲波
 ハッのくくく傾城くく 子影
 傘くくむすい付くくあやめ子 還古
 けうくくくくくくくく 桃年

着るくく崖や夢やの森くく 李唐
 かくも小所くく命きたるく 小玉
 ちくくくくくくくくく 涪崔
 根具のくく月を待のく らく
 半くくくくくくくく 可奈
 柳くくくくく武庫くく 一高
 くくくくくくくく 方欽
 暁くくくくくく 危風
 ふくくくくくくく 今枝

志宇	くすむるを破る	破る	志宇
馬頂	撮板ふーるの義法	むろけり	馬頂
志陶	城の外へかり遠のき	志陶	
文山	ふ二の音えき新紀の流	文山	
九二	きりんくの音	九二	
麦海	くすまのふくもあす	麦海	
多陀	いゝいりけり	多陀	
珠極	初々々大木のり	珠極	
其来	くや	其来	

ろくろのふくろ方へふをにせし 一頂
 堪ふくろけりふくろ 中歌

下巻

四葉集納

十月や星くまのふの稲すめ イカ上巻 荳里
 志々や根くまぬの夕あり イカ上巻 眠山
 持勢の音けり イカ上巻 山 山
 けり イカ上巻 山 山
 芥 イカ上巻 山 山

くら解ては海のつうぬきそふ
 月つと根ぬらとまうた
 志々や大うとまの森入るふ
 か砂の磯ふとまうた
 月つと所うとまうた
 浮世とまうた
 燈明の油とまうた
 くらとまうた
 花居のふとまうた

忌山
 志々
 二泉
 月居
 磯居
 如瀬
 寒危
 九山
 加魚

傘うらとまうた
 後やうとまうた
 つと花やとまうた
 えとむらとまうた
 そととまうた
 まうた
 抄やとまうた
 まやとまうた
 枕やとまうた

東峰
 浦六
 駈上
 危言
 橋光
 朱芳
 藤中
 枝丈
 呂文

里影やーれさくのあやめ船 塞馬
こゝろやうらうらと人さあやうさ 雲辰
やうさあめめめあももるるり 雲所
こゝろの静けあけ 板うさ 秋哉
川山やうさーれをいもり 鮫危
藤節吹るる人かたうさ 文
川この森ハちいさーな乃月 巢李
枯樹よりうらうらやあゝあゝさ 三岳
穂何りの穂は移るやうれをさ 木芽

ものふのかくくさう十ねり 卓池
いさあさうさうさうり玉ね 織 漫く
海白川うさ

こゝろもりのあささるのふり下 一瓢
七座のさやさのさうり 鬼一
不洗ふ海やの門や葉の所 雑歌
さうさうよりさうさうさうさう 子流
さうさうさうさうさうさうさう 子沙
夢のおろし毛さうさうさうさ 杉蔭

六

擣
舂

三七五
雀角

奚盛

笑

鍾人

英之

太
部

梅
葉

集解

卷之四

我

護局

采月

荏弱

抱
儀

梅堂

何
在

玉光

又八
杉
長

下子
極丸

李

如新

卷之六

ヒタテ
李尺

有美

墨友

山渚

乙人

由之

化
笛

當り
秀李

柳

羽
呂
芥

クニ
春
雨

思文

何れ女
 野打
 生志
 梢面
 亦膚
 車鼻
 夢橋
 脱頁
 急泉

[illegible]

人の 修ね 河やどしー 風つきの 影 ハナ
 それらりありん くらね 夕の 影 ハナ
 水こふくの すき 氷の 影 キ中山
 ー くらや 瓶の ぬけー 罅の 穴 アチチト
 井戸 堀の 堀りー 小ー へ 天
 うーるよ 魚 町の 白よりー くれ 雲栖
 き月や くら 葉うけー 神の 杉 ナカダ
 月の 影の すー くら ぬきー ぬき ニシコタナ
 招ねー くら 風の なー くらー くら 古峰

けけの つーー ー くらー くら 藍水
 ー ー ー ー 海の 夕や 小 くら 月 排兄
 くらー 出ー 月の 影ー くら 枯きー くら 彦原 木子 蹊
 峭 壺の 影もー くらー 月 くら くら 東水
 明の くら ぬきー くら くら くら 湖水
 水 くらや 波ー 月 くらー くら くら 桃雅
 くらー くら くら くら くら くら くら 桂棠
 くら くら くらー くら くら くら 月の 月 碎月
 くら くら くら くら くら くら くら 思ー くら 朱溪

虫もやろろもけりり葉のそ
 うほのるをろめの一くれふ
 寒明のさるもや月影一
 招のさるもや月影一
 念つけくちるもや月影一
 もろろもや月影一
 ころろもや月影一
 人あゝぬれろよのさるもや月影一
 ころろのさるもや月影一

晩翠
 桃心
 彦川
 夕霞
 篤夫
 子尹
 雲来
 羅風
 石柏

虫もやろろもけりり葉のそ
 うほのるをろめの一くれふ
 寒明のさるもや月影一
 招のさるもや月影一
 念つけくちるもや月影一
 もろろもや月影一
 ころろもや月影一
 人あゝぬれろよのさるもや月影一
 ころろのさるもや月影一

鬼丸
 雅辰
 棒江
 一葉
 歌一
 招康
 天山
 和亮
 拙江

こころの清く静かに
サキヒカシ 茂推

ふのまゝ人住まふ
菅原

そとりのまゝを
五十ノ 白羽

うらまの都より
柳雲

ふくまのたね
其を

押さへ
山本 一侃

あふまの積り
烟星

まろし
武徳

冬のはよ
崔明

あふまの親
白琴

いのち
大ハナ 雍流

朝ふのま
お田ハ 葉舟

水心
今見

まろし
晩翠

招き
セキヤ 梵星

冬こもり
葉舟

すめのま
葉舟

然るに馬を垣あつてゐる並
 々——のまゝつ九ツのうへ
 けりては横のねのちふふ——
 沢の水より——泉より
 いふふをいふふぬたはぬ
 然るに——を——
 白きを——
 うけ合ふて給ふて
 へつて——

是 亦 是 亦 是 亦 是 亦

濃茶むさう、年奇麗く
 七ツふたりの燕を——
 むさう——
 目をつく——
 大なりき——
 あき——
 きんぐの——

是 亦 是 亦 是 亦 是 亦

を〜のち〜るる〜の月 イ三川之江 二島

枯きや〜〜るる〜の春 龍洞

き〜きや〜るる〜の春 柳水

冬の月小〜るる〜の春 正雀

猿丸の山よ〜るる〜の春 石雅

す〜の松〜るる〜の春 蟲頂

〜〜松〜るる〜の春 茶瀨

大〜松〜るる〜の春 上分 哥騰

〜〜松〜るる〜の春 三島 竹坡

飯〜ち〜お〜松〜るる〜の春 斗龍保女

もの〜〜人〜るる〜の春 梅南女

水〜の〜松〜るる〜の春 マツコ 雪中

さ〜〜松〜るる〜の春 奇夫

略〜〜松〜るる〜の春 推良

こ〜〜の月〜るる〜の春 振厚

ま〜の松〜るる〜の春 立光

ま〜松〜るる〜の春 ニタ 桃疏

〜〜松〜るる〜の春 桃華

〜〜松〜るる〜の春 桃華

今もくも	ゆき	其	く	り	を	ふ	龍頂
口	海	を	う	い	く	く	龍井
身	を	う	い	く	く	く	落丘
月	影	の	さ	く	く	く	其水
こ	く	く	く	く	く	く	正確
野	あ	く	く	く	く	く	招舎
夕	く	く	く	く	く	く	柳市
水	く	く	く	く	く	く	涼居
湯	月	く	く	く	く	く	柳新

志	く	く	く	く	く	く	一瓢
吹	け	く	く	く	く	く	招勝
水	く	く	く	く	く	く	定招
ま	の	ま	く	く	く	く	何有
く	く	く	く	く	く	く	招雄
ま	の	ま	く	く	く	く	梅旋
身	親	の	目	く	く	く	蘭娘
ま	く	く	く	く	く	く	葉富
杜	杞	の	ま	く	く	く	一計

枯きやかき中もきくしんがれ 炊茶
 ちきききききききききききき 釣室
 ちきききききききききききき 麻彦
 十月やきききききききききき 心洲
 今けりきききききききききき 一壺
 ききききききききききききき 心芥
 冬のもきききききききききき 旧主
 ききききききききききききき 琴子
 ちきききききききききききき 易学氏
 ちきききききききききききき 史

又くききききききききききき 楠路
 しきききききききききききき 香女
 ききききききききききききき 李咲
 冬うききききききききききき 窓藤
 タきききききききききききき 龍牙
 ききききききききききききき 中居
 世の中ききききききききききき 厚薄
 ききききききききききききき 梅旭
 ききききききききききききき 香山

あつたつたつたつたつたつた

習之

うへうへうへうへうへうへうへ

中か
正葩

水すのす合をりりりりりりりり

習之

とととととととととととととととと

正葩

強その房れよの右りりりりりりりり

之

本子 けり 知し 海のりりりりりりりり

葩

出の月ゆめりりりりりりりりりりりり

之

わつとつとつとつとつとつとつとつとつとつ

葩

まの豫の自りりりりりりりりりりりり

之

あも格ゆりりりりりりりりりりりり

葩

とととととととととととととととと

之

りりりりりりりりりりりりりりりりりり

葩

ゆりりりりりりりりりりりりりりりりりり

、

多月りりりりりりりりりりりりりりりりりり

之

ほりりりりりりりりりりりりりりりりりり

葩

りりりりりりりりりりりりりりりりりり

之

あつたつたつたつたつたつたつたつたつた

葩

弘を流しよきしけの水 之
そのまじりも意はるふの身 潮 龍 之
そ 體 ありきうけうふのうし

水きし口しきありのたふふ 蒼乳
しきありのたふふあきき 十丈
細きふもきりきしきき くら女
比無きき 掉ひのくらやまの舟 風也
ふきききしききききき 笠原

いしきききき 拙りきききの人 さま
流しききききききききき さま
ききききききききききき さま
あききききききききききき 井眉
バク橋ききききききききき 吉彦
小ねきききききききききき 長吉
きききききききききききき 夢吉
一ききききききききききき 長島
きききききききききききき さま

子ききく中ハ節くふ荒くふ かまふ 出玉

片つらり明くくくく まけ 露玉

くくくくくくく 栗田 芦玉

秋の柄のくくく イッハ 必中

ふくくくくく スハホ 岩玉

るの米なるあやーく ま 立采

ついくくくくく 改 瓢水

ふくくくくく 改 生

くくくくく 改 星石

まきくくく 改 在竹

くくくくく 改 安良

菊くくく 改 採集

くくくくく 改 麦舟

くくくくく 改 柏舟

湖の岸を 改 採集

くくくくく 改 柯風

くくくくく 改 穀漬

かきくくく 改 鈴一

窮のふのありやうむ海をうか 大さき 吐風

すゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 坂 圃立

きききやうききききききききき 月ヶ原 咬月

うひのきめ我よゝゝゝゝゝゝゝ 可 白

板のうきゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 之 建

ききききききききききききき 守 爪

招きのきききききききききき き 丁

細代字かゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 季 笛

葉のきききききききききき 煙 山 之 笠

ぢぢぢや消ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 貝 石

けきききききききききききき 川 泉

招く招くすゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 鳥 冢

ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 一 山

タラハヤゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 子 新

梅檀の二葉のゝちやききき 子 古

きききききききききききき 辰 白

きききききききききききき 梅 四

院ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ 解 衣

江の根乃~~~~~
 枯朽~~~~~
 遠~~~~~
 人~~~~~
 枯~~~~~
 月~~~~~
 昔~~~~~
 か~~~~~
 湖~~~~~
 旭舟
 芝罘
 多穉
 文事
 鳥光
 已也
 我石
 羅上
 又富

氷~~~~~
 所~~~~~
 中~~~~~
 ま~~~~~
 心~~~~~
 申富
 錦六

〇~~~~~
 平~~~~~
 ち~~~~~
 阿頼
 根雄

出席

あつりきあはあつのーれおの志 エト 喜来
ききききのおーねえーれ イコ まね
うーきーれやまふ城乃招 くら女
きーけのーれええやうう 治 危嵐
まのけーうけさうけーれ 舎 舎拔
うーきーうのきききき 北 北南
うのけのききき 鳥 鳥頂
枯きーきーきき ヒコ 珠極

母屋のけのけりーきーき 可 可南
けの波のけ 麦 麦海
ーきーやききー 小 小サカ
ーききーききき セキ 文山
ーききやききき ヨ 文山
山 ヤ 山
ききき 坂 坂
ききき 石 石
ききき 千 千
ききき 九 九

一々やそあらうきき ちみ子 人律 古溪
 招きも海のうりーれく 古猿
 不敵止のきやーくれぬる山家 可若
 うききハーくきききき 桃年
 ーれききねよあうききあ 汲波
 ーけきーれききききき 小玉
 うききのきききききき 蕙布
 しききのきききききき 子新
 けあきききききききき 子新

蕉門書林

皇都寺町通二條

橘屋治兵衛梓

